

ヒューマンケア演習

[演習] 第1学年 前期 必修 1単位

《担当者名》 宮本雅央 m-miyamoto@hoku-iryō-u.ac.jp 高橋由紀 池森康裕(デ) 鈴木真人 片山寛信

【概要】

本科目では、人の暮らしを支える「ヒューマンケア」の拡がりに触れる。文献や事例での学習に加え、グループでの学習を通してケアの多面的な意味を理解することを目標とする。

【学修目標】

1. ヒューマンケアの基本的な概念と、多様な実践領域を理解する。
2. 文献読解や事例研究、グループワークを通して、ケアの持つ社会的・文化的意義を考察できる。
3. ディスカッションや発表を通して、他者と協働して考えを深め、表現する力を身に付ける。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	授業の目的と進め方を理解する ヒューマンケアの多様性の知る	宮本, 高橋, 池森, 鈴木, 片山
2	ヒューマンケアの基本概念	ケアとは何かを理解する 医療・福祉・教育などの基盤となる地域・文化・産業 や自然とケアとの関連を理解する	宮本
3	学内体験	援助者・被援助者の視点について体験を通して理解する 生活支援のレポーターについて体験を通して理解する	宮本, 高橋, 池森, 鈴木, 片山
4	学内体験	援助者・被援助者の視点について体験を通して理解する 生活支援のレポーターについて体験を通して理解する	宮本, 高橋, 池森, 鈴木, 片山
5	事例学修・グループ学習ガイダンス	身近なケア活動を事例を通して理解する 次回以降のグループ学習の進め方を理解する	宮本
6	学外見学・体験準備 (A)	グループワーク チームでの見学・体験先の基礎調査 (施設・団体の役割, 理念, 活動内容など)	宮本
	学外見学・体験準備 (B)	グループワーク チームでの見学・体験先の基礎調査 (施設・団体の役割, 理念, 活動内容など)	高橋
	学外見学・体験準備 (C)	グループワーク チームでの見学・体験先の基礎調査 (施設・団体の役割, 理念, 活動内容など)	池森
	学外見学・体験準備 (D)	グループワーク チームでの見学・体験先の基礎調査 (施設・団体の役割, 理念, 活動内容など)	鈴木
	学外見学・体験準備 (E)	グループワーク チームでの見学・体験先の基礎調査 (施設・団体の役割, 理念, 活動内容など)	片山
7	学外見学・体験準備 (A)	グループワーク 見学・体験テーマや学習課題の設定	宮本
	学外見学・体験準備 (B)	グループワーク 見学・体験テーマや学習課題の設定	高橋
	学外見学・体験準備 (C)	グループワーク 見学・体験テーマや学習課題の設定	池森

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	学外見学・体験準備 (D)	グループワーク 見学・体験テーマや学習課題の設定	鈴木
	学外見学・体験準備 (E)	グループワーク 見学・体験テーマや学習課題の設定	片山
8	学外見学・体験準備 (A)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	宮本
	学外見学・体験準備 (B)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	高橋
	学外見学・体験準備 (C)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	池森
	学外見学・体験準備 (D)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	鈴木
	学外見学・体験準備 (E)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	片山
9	学外見学・体験準備 (A)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	宮本
	学外見学・体験準備 (B)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	高橋
	学外見学・体験準備 (C)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	池森
	学外見学・体験準備 (D)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	鈴木
	学外見学・体験準備 (E)	グループワーク 見学・体験当日の実施要領作成	片山
10	ケアの拡がり (A)	グループワーク テーマ設定と文献検索	宮本
	ケアの拡がり (B)	グループワーク テーマ設定と文献検索	高橋
	ケアの拡がり (C)	グループワーク テーマ設定と文献検索	池森
	ケアの拡がり (D)	グループワーク テーマ設定と文献検索	鈴木
	ケアの拡がり (E)	グループワーク テーマ設定と文献検索	片山
11	ケアの拡がり (A)	グループワーク 文献読解	宮本
	ケアの拡がり (B)	グループワーク 文献読解	高橋
	ケアの拡がり (C)	グループワーク 文献読解	池森
	ケアの拡がり (D)	グループワーク 文献読解	鈴木
	ケアの拡がり (E)	グループワーク 文献読解	片山
12	ケアの拡がり (A)	グループワーク 文献読解と調査まとめ	宮本
	ケアの拡がり (B)	グループワーク 文献読解と調査まとめ	高橋
	ケアの拡がり (C)	グループワーク 文献読解と調査まとめ	池森
	ケアの拡がり (D)	グループワーク 文献読解と調査まとめ	鈴木

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	ケアの拡がり (E)	グループワーク 文献読解と調査まとめ	片山
13	学びのプレゼンテーション (A)	グループワーク テーマ別調査報告のまとめ	宮本
	学びのプレゼンテーション (B)	グループワーク テーマ別調査報告のまとめ	高橋
	学びのプレゼンテーション (C)	グループワーク テーマ別調査報告のまとめ	池森
	学びのプレゼンテーション (D)	グループワーク テーマ別調査報告のまとめ	鈴木
	学びのプレゼンテーション (E)	グループワーク テーマ別調査報告のまとめ	片山
14	学びのプレゼンテーション (A)	グループワーク 各グループの調査報告	宮本
	学びのプレゼンテーション (B)	グループワーク 各グループの調査報告	高橋
	学びのプレゼンテーション (C)	グループワーク 各グループの調査報告	池森
	学びのプレゼンテーション (D)	グループワーク 各グループの調査報告	鈴木
	学びのプレゼンテーション (E)	グループワーク 各グループの調査報告	片山
15	前期のまとめと見学実施の最終確認 (A)	グループワーク 前期の学びの整理 最終確認と心構え 自分が注目したいケアの視点を明確にする	宮本
	前期のまとめと見学実施の最終確認 (B)	グループワーク 前期の学びの整理 最終確認と心構え 自分が注目したいケアの視点を明確にする	高橋
	前期のまとめと見学実施の最終確認 (C)	グループワーク 前期の学びの整理 最終確認と心構え 自分が注目したいケアの視点を明確にする	池森
	前期のまとめと見学実施の最終確認 (D)	グループワーク 前期の学びの整理 最終確認と心構え 自分が注目したいケアの視点を明確にする	鈴木
	前期のまとめと見学実施の最終確認 (E)	グループワーク 前期の学びの整理 最終確認と心構え 自分が注目したいケアの視点を明確にする	片山

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

実施要領：作成作業の参加度，冊子の内容 40%

プレゼンテーション：文献検索・読解の内容，報告準備，報告内容 20%

前期まとめレポート：演習 での学習の振り返り，チーム作業の振り返り 40%

【学修の準備】

授業に関連する用語や制度について調べる。(予習60分)

授業で取り上げた実践現場や関連する用語について復習する。(復習60分)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2：福祉専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

高橋由紀(介護福祉士)，池森康裕(介護福祉士・社会福祉士)，鈴木真人(看護師)，片山寛信(社会福祉士)

【実務経験を活かした教育内容】

介護や看護，ソーシャルワークに関する実務経験を活かした実践的な教育を行う。